

三重県内経済情勢(平成 21 年 5 月の指標から)

県内経済は悪化が続いている(生産は下げ止まりつつある。個人消費は弱まっている。雇用情勢は悪化している)。

1. 概況

(生産)

鉱工業生産指数は3か月ぶりに下降し【図1】、鉱工業製品在庫指数は3か月連続で下降した。

(消費)

大型小売店販売額(既存店調整値)は前年同月を10か月連続で下回った。【図2】

コンビニエンスストア販売額(富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県)は1年11か月連続で前年同月比増となり、家電販売額(中部8県)も6か月ぶりに前年同月比増となった。

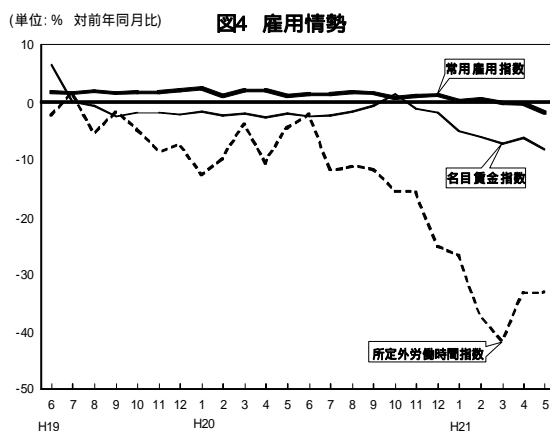
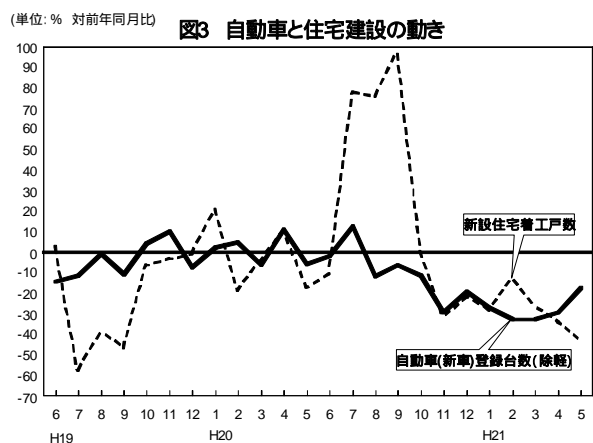
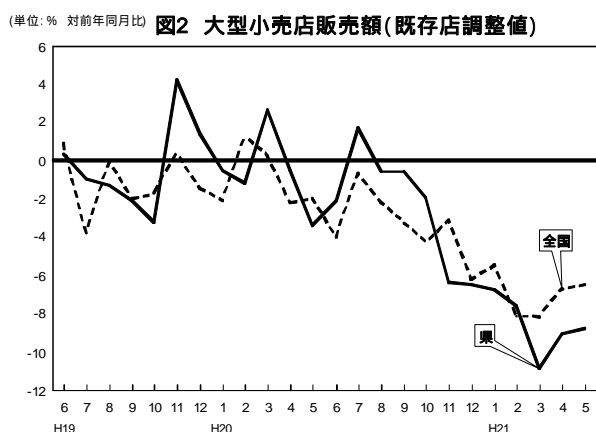
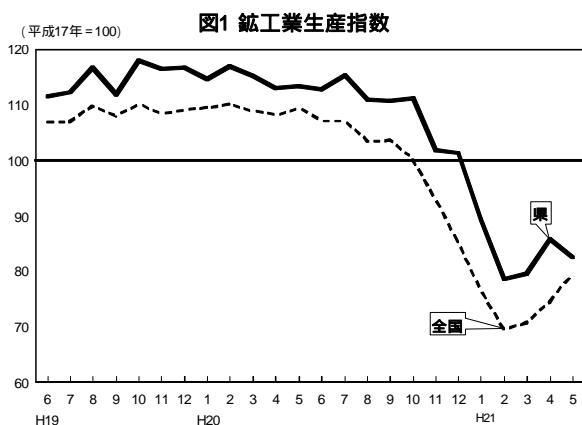
自動車(新車)登録台数(軽自動車を除く)は10か月連続で前年同月比減となり【図3】、軽自動車販売台数も7か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は8か月連続で前年同月比減となった。【図3】

(雇用)

有効求人倍率は0.40倍となり、前月を0.01ポイント下回った。

所定外労働時間指数は1年10か月連続で前年同月比減、常用雇用指数は3か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は7か月連続で前年同月比減となった。【図4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は82.5となり、前月比3.7%減と3か月ぶりに下降した。
- ・ 県内主要3業種では、電気機械工業（旧分類）（96.4）は前月比3.3%増と2か月連続で上昇したものの、輸送機械工業（81.9）は前月比8.5%減と3か月ぶりに下降した。化学工業（82.9）は前月比8.7%増と2か月ぶりの上昇となった。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は111.1で、前月比6.7%減と3か月連続で下降した。（電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成14年3月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

（前月比：％、H17=100）	2月	3月	4月	5月
鉱工業生産指数	-11.9	1.0	7.9	-3.7
（電気機械工業：旧分類）	9.8	-10.2	22.3	3.3
（輸送機械工業）	-20.3	2.2	6.2	-8.5
（化学工業）	-11.7	16.0	-3.4	8.7
鉱工業生産指数（全国）	-9.4	1.6	5.9	5.7
鉱工業製品在庫指数	0.5	-6.2	-0.9	-6.7

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比8.8%減と10か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は1年11か月連続で前年同月比増となり、家電販売額（中部8県）も6か月ぶりに前年同月比増となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比17.5%減と10か月連続で減少し、軽自動車販売台数も前年同月比19.8%減と7か月連続で減少した。全自動車では前年同月比18.5%減と10か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	2月	3月	4月	5月
大型小売店販売額（県内既存店）	-7.6	-10.9	-9.1	-8.8
〃（全国既存店）	-8.1	-8.2	-6.7	-6.5
コンビニエンスストア販売額（5県全店）	3.3	4.6	4.4	4.8
家電販売額（8県全店）	-4.2	-3.4	-7.5	3.0
自動車（新車）登録台数（県内）	-32.7	-32.8	-29.2	-17.5
〃（全国）	-32.4	-31.5	-28.6	-19.4
軽自動車（新車）販売台数（県内）	-11.2	-18.2	-10.7	-19.8
〃（全国）	-9.8	-13.8	-13.4	-18.4
自動車・軽自動車 合計（県内）	-24.5	-27.1	-21.8	-18.5
〃（全国）	-24.3	-25.3	-23.0	-19.0

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は791戸となり、前年同月比43.7%減と8か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	2月	3月	4月	5月
新設住宅着工戸数	-12.8	-26.9	-34.5	-43.7
（参考）（持家）	-17.3	-14.5	-28.2	-18.1
（貸家）	2.8	-41.4	-38.6	-59.7
（分譲住宅）	-43.8	-14.5	-51.9	-56.6

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・ 公共機関からの建設工事受注工事額は58億1千5百万円となり、前年同月比0.4%減と2か月連続で減少した。
- ・ 「国の機関」からの受注工事額は15億6千2百万円となり前年同月比41.5%増と2か月ぶりに増加したが、「地方の機関」からの受注工事額は42億5千3百万円となり前年同月比10.2%減と2か月連続で減少した。

(前年同月比：%)	2月	3月	4月	5月
受注工事総数（県内）	-14.2	14.7	-27.1	-0.4
国の機関	-19.5	2.8	-19.4	41.5
地方の機関	7.2	56.0	-42.0	-10.2
受注工事総数（全国）	-4.9	18.1	21.8	27.5

(5) 雇用情勢

- ・ 有効求人倍率は0.40倍となり、前月を0.01ポイント下回った。
- ・ 所定外労働時間指数は前年同月比33.2%減となり、1年10か月連続で下降した。
- ・ 常用雇用指数は前年同月比1.9%減となり、3か月連続で下降した。
- ・ 名目賃金指数は前年同月比8.4%減となり、7か月連続で下降した。
- ・ 完全失業率（全国値）は5.2%となり、前月より0.2ポイント上昇した。

(前年同月比：%)	2月	3月	4月	5月
有効求人倍率（三重県、倍）	0.55	0.44	0.41	0.40
"（全国、倍）	0.59	0.52	0.46	0.44
所定外労働時間指数	-37.4	-42.0	-33.3	-33.2
常用雇用指数	0.4	-0.2	-0.3	-1.9
名目賃金指数	-6.2	-7.4	-6.3	-8.4
完全失業率（全国）	4.4	4.8	5.0	5.2
(参考)完全失業率(三重県:推計値)	3.4(1~3月期)			

(6) 企業倒産

- ・ 企業倒産は7件発生した。負債総額は8億4千7百万円（前年同月比41.5%減）と4か月連続で前年同月比減となった。

(%：前年同月比)	2月	3月	4月	5月
企業倒産件数（件）	13	15	15	7
負債総額（%）	-73.0	-68.4	-7.2	-41.5

(7) 消費者物価

- ・ 消費者物価指数（H17=100）は101.8で、前月比は0.1%下降、前年同月比では0.6%下降した。

(前月比・前年同月比：%)	2月	3月	4月	5月
消費者物価指数（4市平均）	-0.2	0.4	0.1	-0.1
"	0.5	0.5	0.5	-0.6
"（全国）	-0.3	0.3	0.1	-0.2

3. 景気動向指数（CI 指数）

・一致指数（景気の現状を示す指標）は43.6となり、前月と比較して0.1ポイント下降した。一致指数からみる県内経済の基調は、悪化を示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを10か月連続で下回り、42.9%となった。

（前月差：ポイント）	2月	3月	4月	5月
CI一致指数	-5.5	-2.6	4.6	-0.1
3か月後方移動平均	-8.8	-6.5	-1.2	0.7
7か月後方移動平均	-7.4	-6.9	-5.8	-4.9
DI一致指数（%）	0.0	0.0	14.3	42.9

・先行指数（5月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は82.8となり、前月と比較して5.8ポイント上昇した。DI 指数は、景気判断の分かれ目となる50%ラインと同じ50.0%となった。

（前月差：ポイント）	2月	3月	4月	5月
CI先行指数	-3.3	-3.2	5.0	5.8
3か月後方移動平均	-1.9	-4.9	-0.5	2.5
7か月後方移動平均	-4.0	-3.7	-2.0	-0.3
DI先行指数（%）	50.0	33.3	16.7	50.0

